

第1回 富田幼稚園の利活用に係る意見交換会概要【鶴沢自治会】

日時	令和4年12月14日（木） 午後6時30分～8時	
開催場所	富田幼稚園	
出席者	鶴沢自治会より意見交換メンバー 6名 財政課長、財政課長補佐、財政課主査、子育て支援課長補佐	
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 意見交換会の進め方 5 ガイダンス、他施設（旧福田小、旧飯坂小、旧富田小）の進捗状況 6 意見交換（自由発言） 7 その他（ラインの活用方法、次の日程、内容など） 	
主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
富田幼稚園の利活用について	何年間施設を活用する予定なのか。	方向性によって変わる。現段階では未定である。
	建物の耐用年数等は見込んでいるのか。それを見込んでいないと改修費も見込めないのではないのか。	改修によって耐用年数は変わる。園児用のトイレ、手洗場等の付替等設備上の改修が多くなるとは見込んでいる。 また、用途によっては改修よりも解体して新築する方が効果的な場合は、検討しても良いと考える
	改修費用は誰が負担するのか。また、国から補助金はあるのか。	改修費用を誰が負担するかについては、利活用の方法によって異なる。また、補助金については用途によって様々な種類がある。

主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
富田幼稚園の利活用について	<p>【意見 1】</p> <p>幼稚園の利活用を考えるには、地区に併設される駅前コミュニティセンター（＝集会施設：以下、「駅前コミセン」という。）と消防屯所をそのまま使用し続けるのかによって富田幼稚園の利活用の考え方が変わってくる。</p>	
	<p>【意見 2】</p> <p>駅前コミセンも消防屯所も雨漏り等があり老朽化も深刻である。また、駐車場もないため利用しにくい。可能であればどちらも富田幼稚園敷地に移設して欲しい。</p>	
	<p>富田幼稚園に駅前コミセンと消防屯所を移設したとして、他の用途との複合化も可能なのか。</p>	<p>複合するものとの相性はあると思うが、そういったことも可能であると考ええる。</p>
	<p>【意見 3】</p> <p>知人の高齢者は、好きな時間に集会を開けるコミュニティスペースが欲しいとの意見であった。また、子育て世代の親が集まって話せる場も大切だと思う。</p>	
	<p>【意見 4】</p> <p>都会の子ども達が一定期間川俣町で生活できるような施設とし、町の小学校に通学したくなるような取組の拠点とはできないか。</p>	
	<p>ふもとがわ団地内にある駅前資料館は町の施設なのか。</p>	<p>そうである。</p>

主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
富田幼稚園の利活用 について	そこに消防団の備品が保管してある。今後使用不可となった場合、消防団の備品置場として園舎の一部を使用したい。	
	<p>【意見 6】</p> <p>閉校となった学校には、本なども不用品として大量に保管されていると思う。そういったものを集めて図書館や自由に過ごせるカフェをつくり、高齢者や子どもが集まれるような場所とするのも良いのではないか。</p>	
	<p>【意見 7】</p> <p>このような場所に店舗を作ったとしても、定着が難しく廃業となる心配もあるのではないだろうか。</p>	
	<p>【意見 8】</p> <p>令和元年東日本台風時にこの地区の住民は指定の避難所ではなく駅前コミセンに避難してきた方が多かった。</p> <p>しかし、駅前コミセンは土砂災害警戒区域に立地しており、避難所としての指定はない。防災上の観点からも避難所指定となっている富田幼稚園敷地へと駅前コミセンと消防屯所を移設することで防災力を強化するべきではないか。</p>	

主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
富田幼稚園の利活用について	<p>【意見 9】</p> <p>民間企業が入るのは良いが、補助金等により出店はできても採算が合わず撤退せざるを得ず、定着できないような利用となるのは好ましくない。</p>	